

## 生産・支出・分配の三面の整合性に関する研究会について

令和2年3月17日  
内閣府経済社会総合研究所  
国民経済計算部

**1. 研究会の概要**

- ①生産・支出・分配の三面の調整手法に関する整理、②分配側各推計項目の精度向上、を目的として有識者に御参加いただき、来年度5回程度研究会を開催し、年度末に報告書を取りまとめ。委託調査を利用予定。
- 現時点では、各回について、以下の様な内容を検討することを予定。

- 第1回 検討すべき課題の整理、三面の調整手法に関する整理  
(諸外国における三面等価関係・三面の調整手法の整理等)
- 第2回 営業余剰・混合所得推計について  
(推計手法の課題整理、企業会計の概念差の整理等)
- 第3回 雇用者報酬推計について  
(推計手法の課題整理、税務情報の利用可能性の検討等)
- 第4回 財産所得推計について  
(推計手法の課題整理、マーケットデータの利用可能性の検討等)
- 第5回 今後の検討の方向性の整理

※委託業者の決定を経て、第1回の研究会は6月日途の開催を予定。

**2. 研究会の構成員について**

- 今後、座長も含め、具体的な人選を進めてまいりたい。研究会の構成員としては、マクロ経済学・統計学の専門家に加え、労働経済学の専門家や企業会計の専門家等に議論に関わっていただくことを検討。

(以上)